

令和5年度 中央区立豊海小学校 自己評価報告書

学校名：中央区立豊海小学校 所在地：東京都中央区豊海町3-1
 校長名：村上 隆史
 児童数 865 学級数 26 教員数 40名 職員数 6名

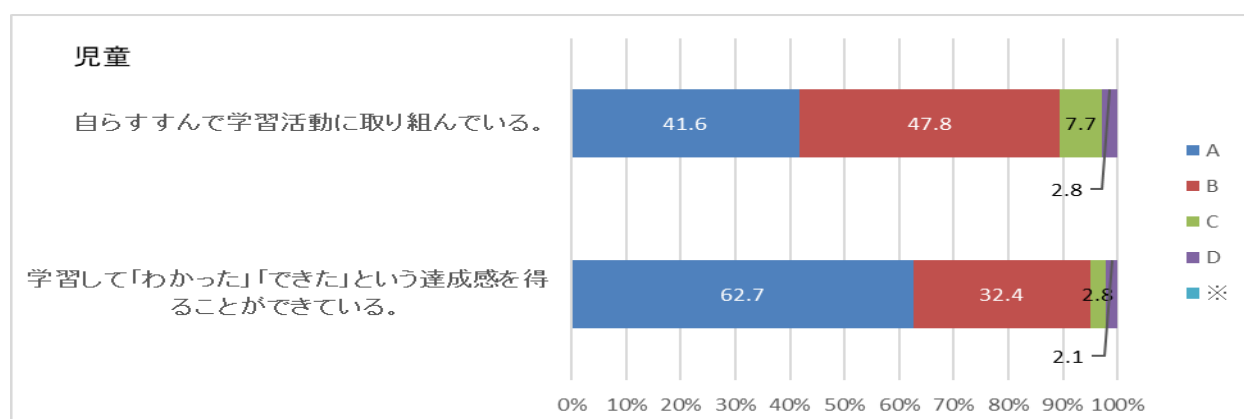
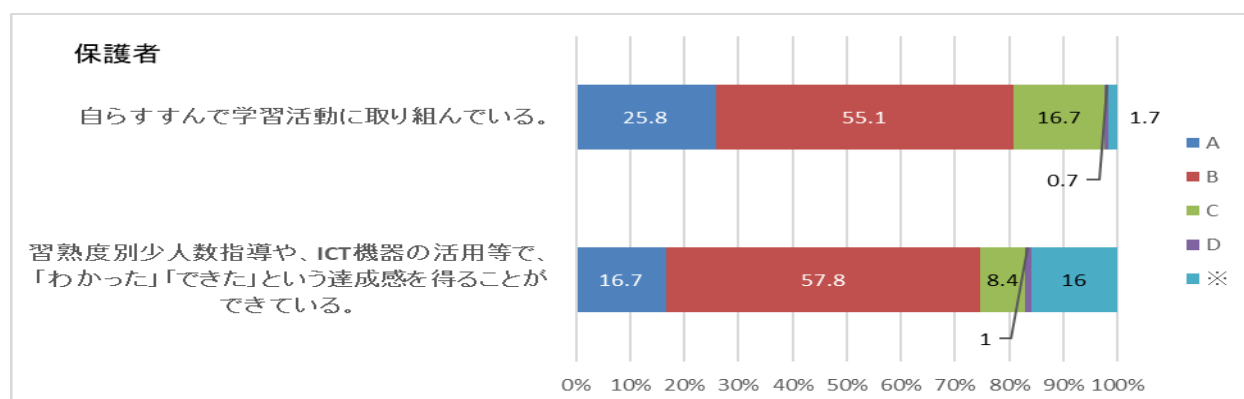
1 重点目標の達成状況及び取組状況

重点目標1【確かな学力の定着】

評価項目 ①カリキュラム・マネジメントの推進による教育活動の質の向上

②児童の興味・関心を高める魅力ある授業づくりの推進

■十分達成 ■達成 ■要改善 ■至急改善 ■分からない

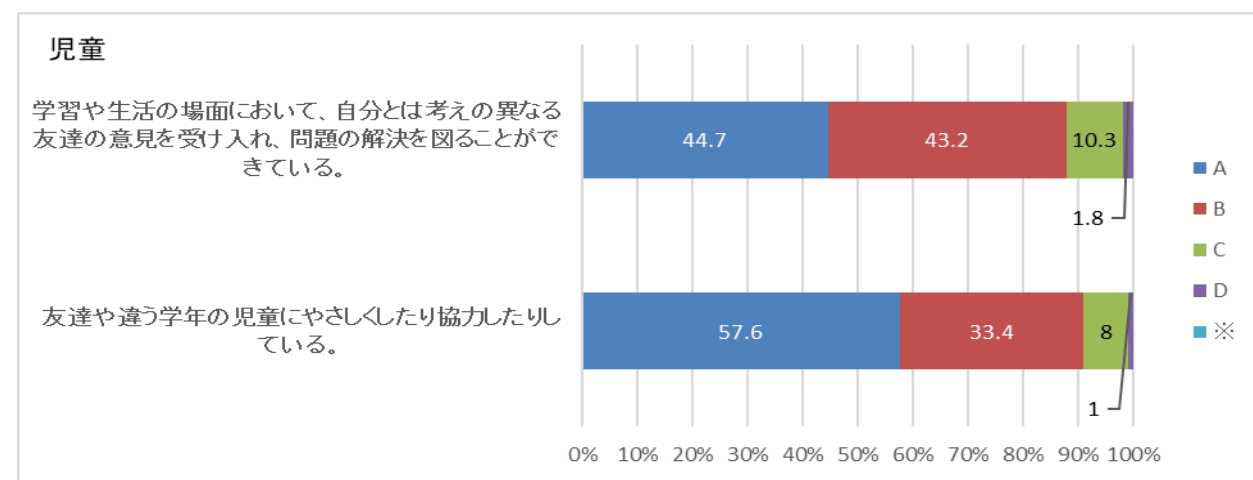
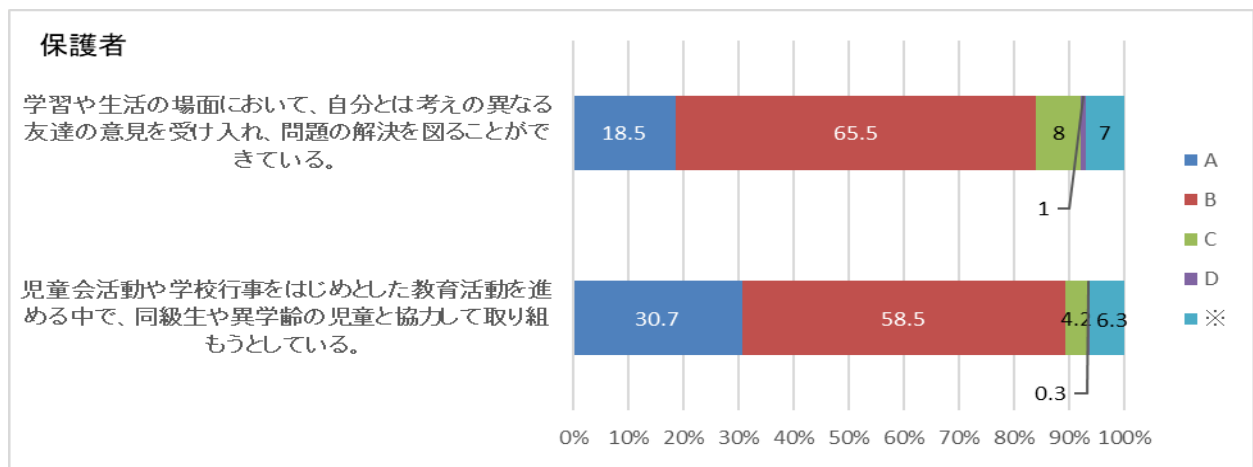


「すすんで学習活動に取り組んでいる」は、保護者の81%、児童の89%が肯定的な評価であった。「習熟度別少人数指導や、ICT機器の活用等でわかった、できたという達成感を得ることができている」は、保護者の75%、児童の85%が肯定的な評価であった。タブレットパソコンを活用した授業を一層推進していく必要がある。学力調査の全国調査(6年)・区調査(4~6年)では、5年生の理科を除き、全学年の教科で全国平均を上回る結果となった。算数科で個別に指導が必要な児童への支援として、すべての学年で豊海塾(放課後補習教室)を実施し、国語科については、朝の基礎・基本の時間等を活用して、個別対応をしてきた。

重点目標 2 【豊かな心の育成】

評価項目 ①多様な価値観を受け入れる心の醸成

②他者と協働して取り組む力の育成

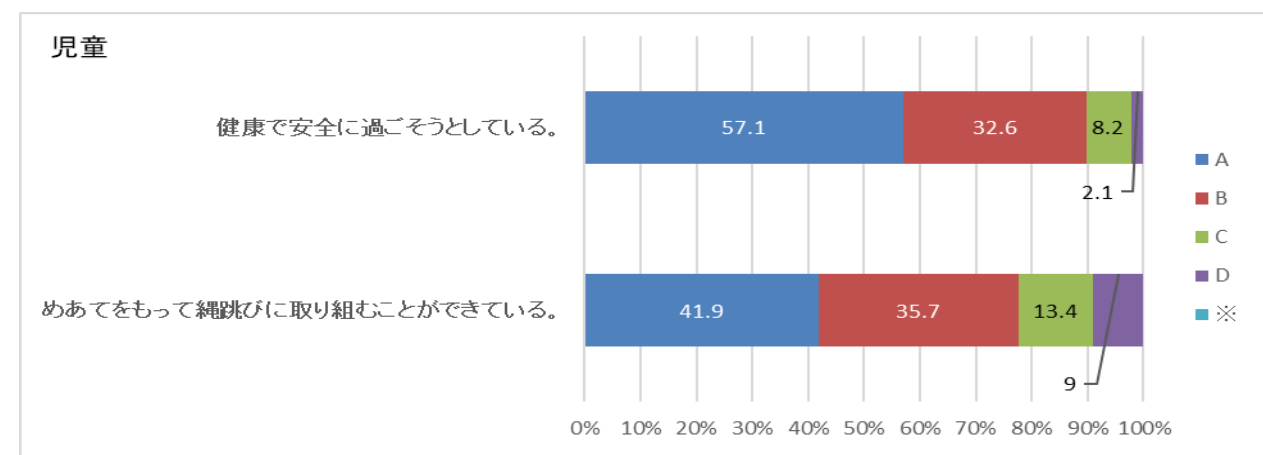
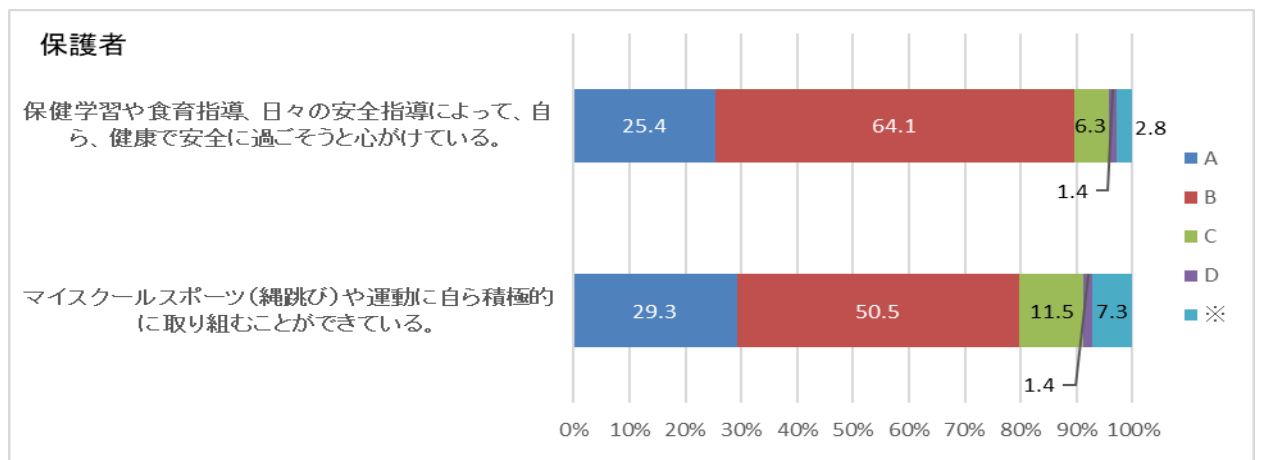


「自分とは異なる考えを受け入れる」に関する項目では、保護者の84%、児童の88%が肯定的な評価であった。「協力して取り組む」に関する項目では、保護者の89%、児童の91%が肯定的な評価であった。学習場面において、友達と意見や考えを伝え合う活動を取り入れるほか、生活場面において、自分と友達の考えが異なるときには、譲り合いや調整することについて指導している。

5月以降コロナによるマスク等の制限が無くなったことにより、1年生を迎える会や6年生を送る会を久しぶりに全児童が対面で行った。また、今年度は年間を通した異学年交流を計画的に実施し、上級生が下級生をやさしくサポートする場面が見られたり、自分たちで企画した遊びを楽しそうに取り組んだりしている姿が見られた。豊海幼稚園や近隣保育園との交流活動も様々な学年で実施することもできた。

重点目標3【健康な体づくりと体力の向上】

- ① 健康および安全教育の推進
- ② 児童自らすすんで運動に取り組める環境づくり



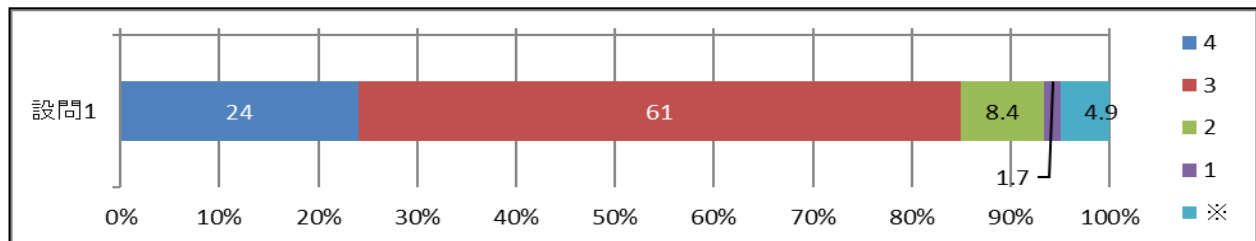
「健康で安全に過ごす」の項目については、保護者、児童ともに約90%が肯定的評価であった。児童の安全を第一に考え、3月には学校周辺の再開発に伴う通学路の変更を実施した。このほか、月島警察署に協力いただいた交通安全教室（1年）、月1回行っている安全指導、避難訓練等で、自分の身は自分で守ることの指導についての一定の評価をいただいた。

「マイスクールスポーツ（縄跳び）」の項目は、保護者の80%、児童78%が肯定的評価であった。体育において、通年でなわとびの活動を取り入れたほか、長縄記録会、縄跳びパフォーマンスを招いての縄跳び教室などを計画的に実施してきた。このほか、校庭遊びの対象学年や回数を増やしてきた。児童数の多い学校であるため、安全に楽しく体を動かすことのできる環境づくりを引き続き行っていきたい。

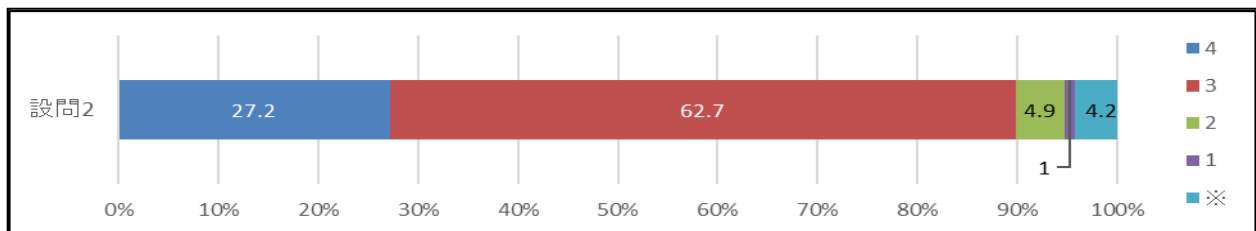
以上の重点目標に関わる6つの設問における肯定的割合は、前年度の割合をすべての設問で上回っている。

2 重点目標以外の自己評価における達成状況及び達成のための取組状況

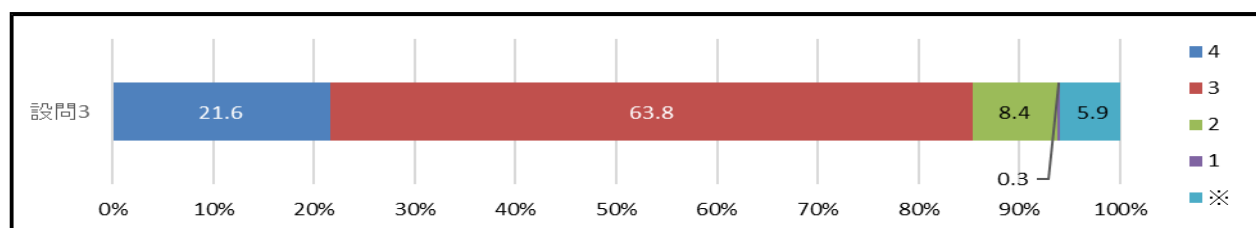
①学校は学習内容がわかりやすく楽しい授業をしている。



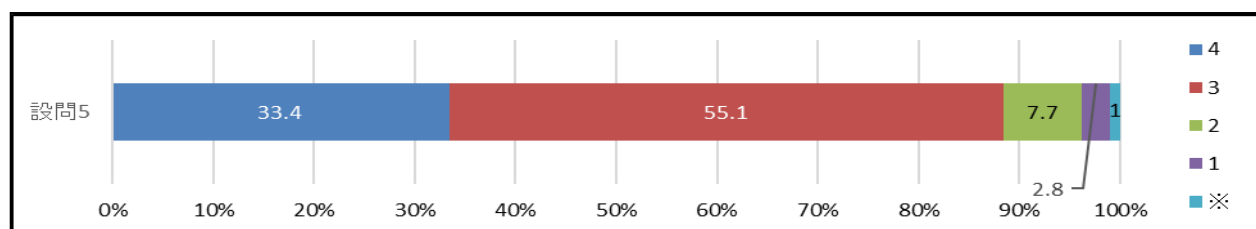
②学校は児童に基礎学力が身に付くように教えている。



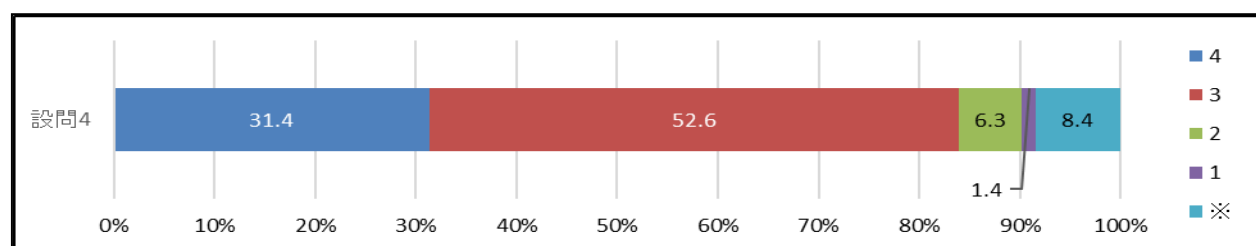
③学校は通知表等を通して児童の学力を適切に評価している。



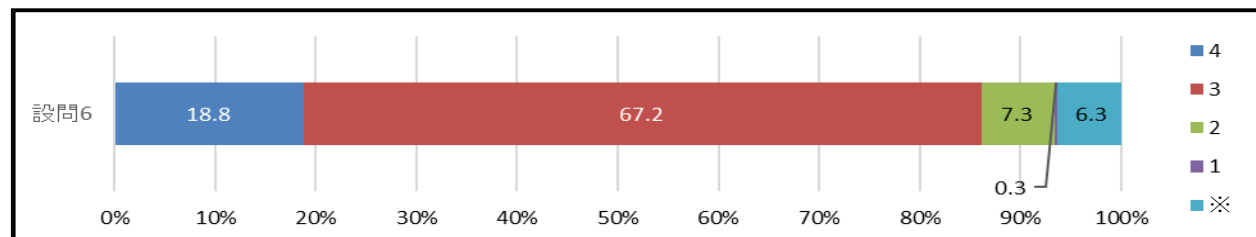
④学校は児童の努力を認めたり励ましたりして、温かく接している。



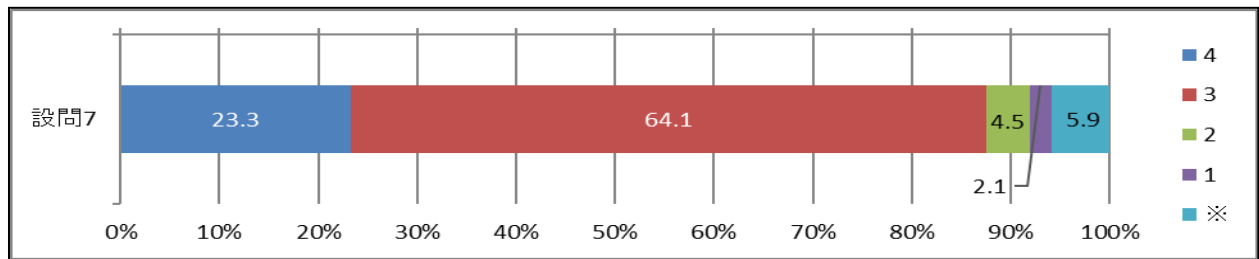
⑤児童は明るく生き生きと学校生活を送っている。



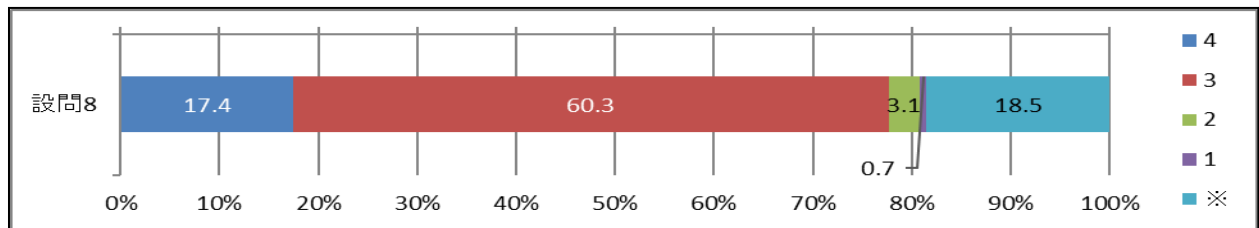
⑥学校は児童の健康・体力の増進に努めている。



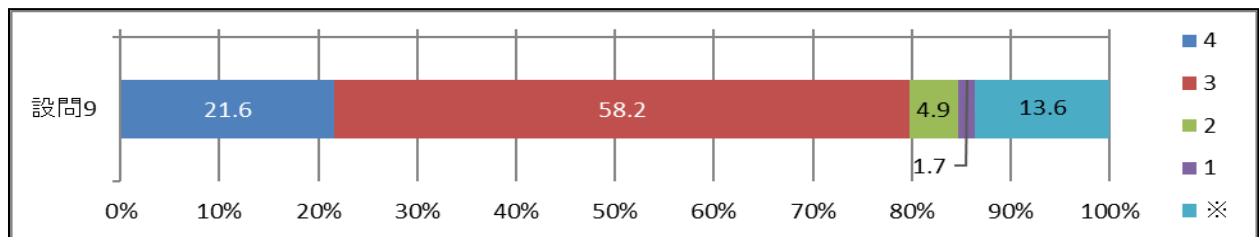
⑦学校は道徳教育に力をそそぎ、児童に思いやりの心や規範意識を育てている。



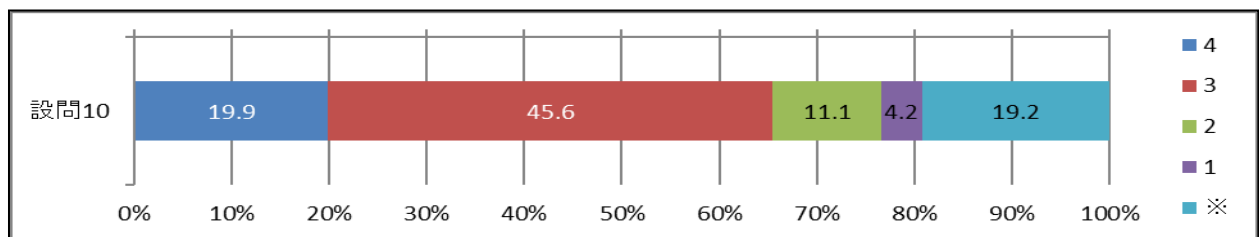
⑧学校はボランティア活動や清掃活動などの様々な奉仕活動を行っている。



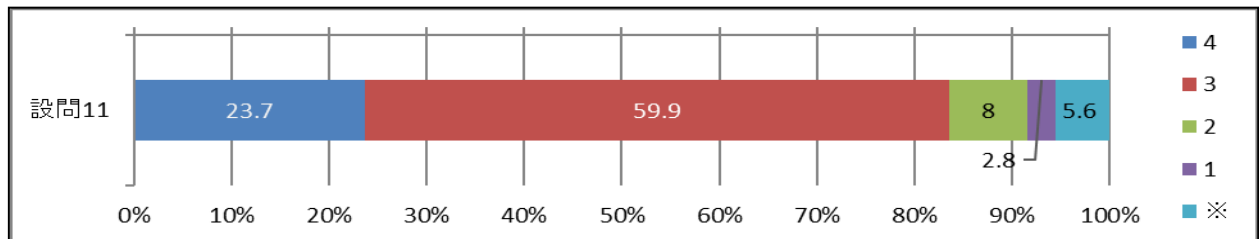
⑨学校は教育活動において人権を尊重する姿勢で子どもの指導にあたっている。



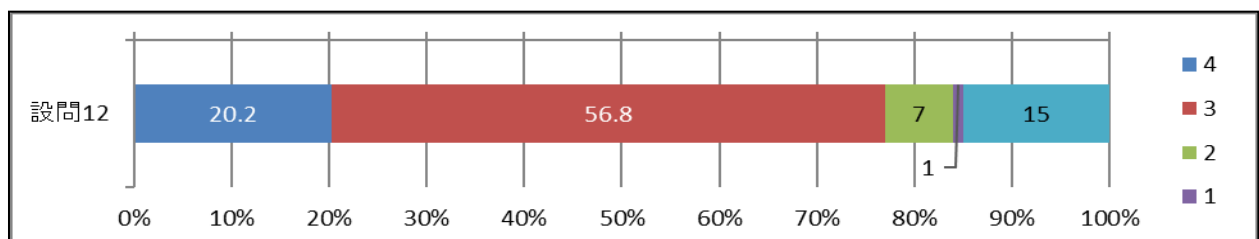
⑩学校は児童の問題や悩み、トラブルなどを見逃さずに相談ののったり指導したりしている。



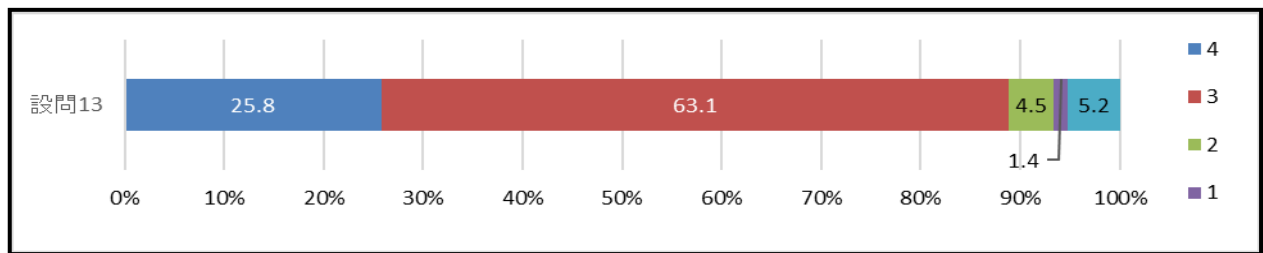
⑪学校は保護者にとって連絡や相談がしやすく、適切に対応している。



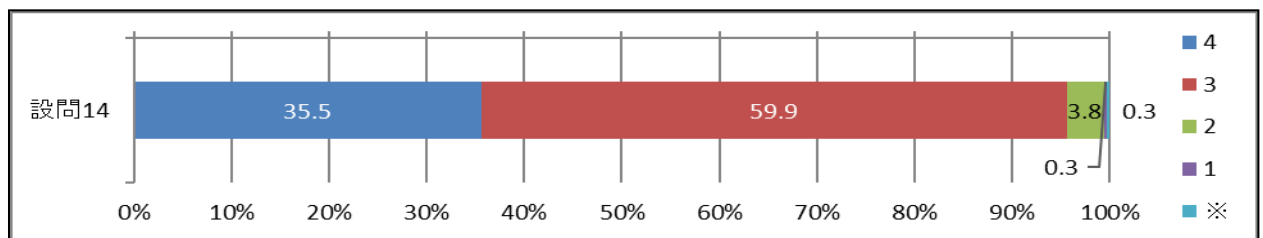
⑫学校は保護者や地域の人々が積極的に教育活動にかかわれるようにしている。



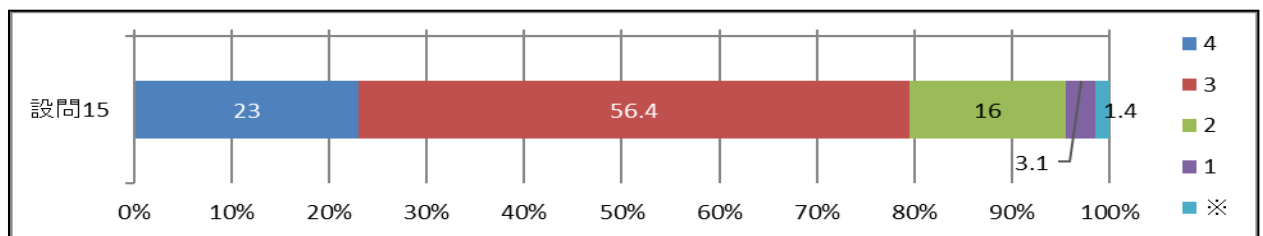
⑬学校は児童の安全確保や安全対策に様々な配慮をしている。



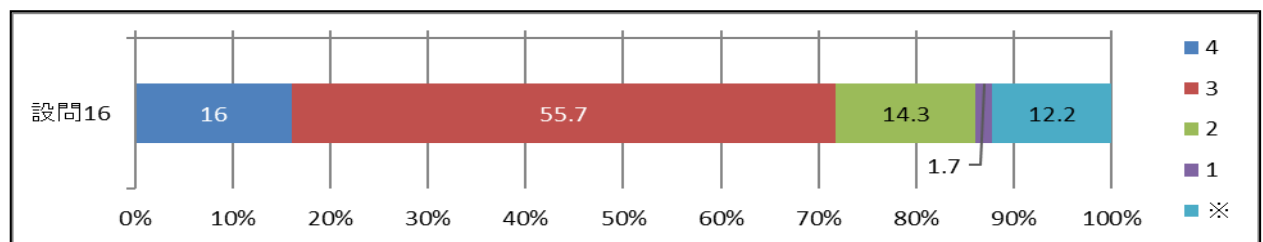
⑭学校は行事や学校公開などを通して児童の学習の様子や生活がわかるようにしている。



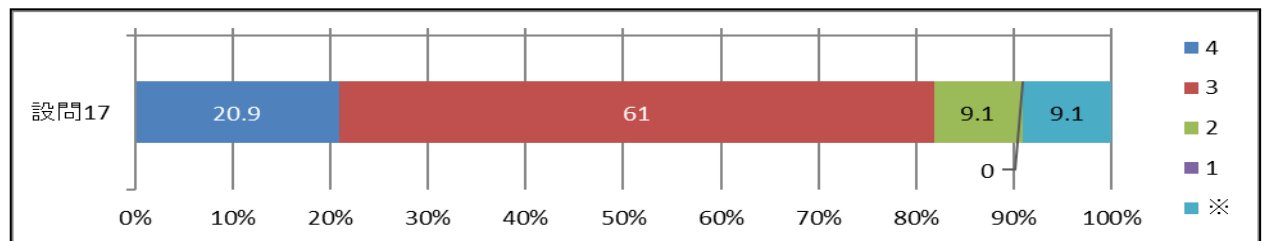
⑮学校は保護者に出す文章や連絡等は、わかりやすく内容も適切である。



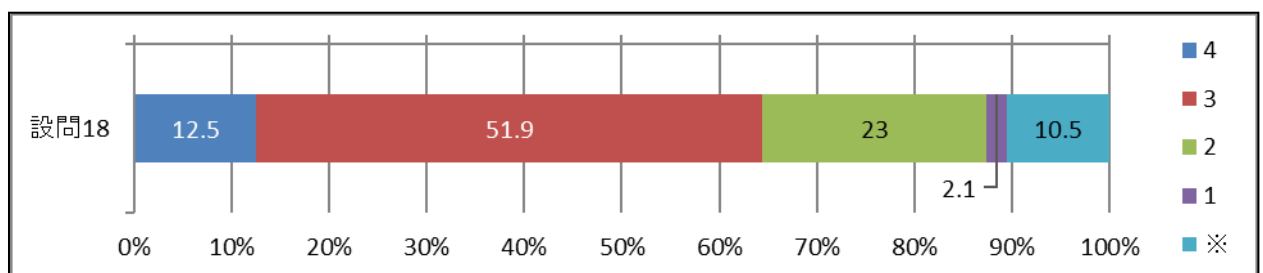
⑯学校はコンピュータや図書室を十分活用している。



⑰学校は地域を生かした教育活動や行事がある。



⑱保護者は学校の教育活動に積極的にかかわっている。



設問⑭「学校は行事や学校公開などを通して児童の学習の様子や生活がわかるようにしている。」については、95%超の肯定的評価をいただいた。今年は人数制限を無くし、多くの時間を参観していただくことができ、数値も2年連続で増加した。

設問①「学校は学習内容がわかりやすく楽しい授業をしている。設問②「児童に基礎学力が身に付くように教えている。」の学習に関する設問では、80%後半～90%近い肯定的回答で教員の学習指導に対して高い評価をいただいた。

設問⑬「児童の安全確保や安全対策に様々な配慮をしている。」については、例年肯定的な評価が多く、けがや事故に関する迅速な対応や学校周辺の再開発により通学路の変更を行う際の安全対策等について高く評価いただけたと考える。

設問⑯「学校はICT機器を十分活用している。」については、肯定的な評価が72%であった。昨年比で6.1%上昇したが、まだ十分とは言えない。引き続き教員研修を充実させ効果的な活用方法を探るほか、学校公開等でのPRしていきたい。

設問⑰「学校は地域の特色を生かした教育活動や行事がある」は令和3年度(69%)→令和4年度(74%)→令和5年度(82%)と肯定的回答が増加してきている。これらについては、令和4・5年度中央区教育委員会研究奨励校の指定を受け研究を進めてきた、生活科と総合的な学習の時間における、地域と連携した学習を積極的に行ってきたことの成果であると考えられる。

一方で、設問⑩「学校は児童の問題や、トラブルなどを見逃さずに相談にのったり指導したりしている」については、肯定的回答が66%に留まり、過去3年間でもっとも数値が低い結果となった。また、わからないという回答も2割近くを占めている。これらのことから、児童や保護者の相談に真摯に耳を傾けていくことを教職員で今一度徹底を図っていく必要がある。

3 今後の改善方策

学習指導

- ・高学年(5・6年)で教科担任制を実施する。
- ・3年生以上の算数は、習熟度別少人数指導を行い、2年生の算数は、少人数指導を行う。(2～4年生は担任と講師1名、5・6年生は担任と少人数担当教員1名と講師1名)
- ・学校周辺の地域資源(朝潮運河や豊海地区再開発等)を活用した教育活動を進める。

学校行事

- ・5月25日(土)に実施する運動会は、全学年で表現運動を行い、加えて1・3・5年生は団体競技、2・4年生は徒競走、6年生は徒競走及び団体競技を行う。なお、今年度都同様、学年入れ替え制で行う予定である。
- ・リモートで実施してきた全校朝会を月初めは、全員が体育館に集まって開催する。
- ・安全上問題がある休み時間の外遊びは低学年と高学年に分けて行う。また、多くの来校者が集まる運動会は、学年入れ替え制にするなどの配慮を行っていく。

学校支援ボランティア

- ・令和6年度は、補習教室(豊海塾)のサポートの他、図書館運営、家庭科の裁縫・調理のお手伝い等について、年度初めや各学期の初めに、支援をお願いしたいボランティアを一覧にして募集する予定である。子供たちの学習のサポートをお願いしたい。

家庭学習

- ・5・6年は、計算のみタブレット端末を用いたドリル学習を行う。
- ・家庭に配布する文書はできるだけ簡潔な内容にするとともに、データでの配信を一層進める。

